

働き方改革アクションプラン

会社名	株式会社長谷工コーポレーション	従業員数	②1,000人～4,999人
-----	-----------------	------	----------------

①長時間労働の是正（KPI）

- ①2023年度末までにP Cシャットダウンシステムのシャットダウン時刻を20時に前倒し
- ②2019年度末までに全ての建設現場で4週6休を実現
- ③2021年度末までに全ての建設現場で4週8休を実現
- ④年間の土曜一斉閉所の閉所率95%以上の維持

①長時間労働の是正（行動計画）

- 労使一体となった生産性向上、業務改善活動（MOS t活動）の継続強化
- MOS t活動の一環として定期的なメッセージ発信による意識啓蒙
（1回/月程度発行のMOS tレポート）
- 労使による建設現場における土曜一斉閉所の実施
- 勤怠システムの更新、P Cシャットダウンシステムの導入
- グループ統一早帰りデーの実施
- 生産性向上に資する柔軟な働き方の研究・検討
- 基幹業務システムの更新などの設備投資の継続・拡大
- T V会議システム、通信インフラの整備、利用促進

働き方改革アクションプラン

会社名	株式会社長谷工コーポレーション	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	-----------------	-------------	----------------

②年休の取得促進（KPI）

- フレックス年休の100%取得

②年休の取得促進（行動計画）

- 労使一体となった年休取得の促進
祝日や飛び石連休における年休取得促進、期初における年間取得予定の設定
- 年休の計画的取得制度の継続
（夏季休暇・年末年始休暇における一斉取得、本人が取得時期を指定するフレックス年休）
- 宿泊プランの工夫、平日利用割引、利用状況の見える化による保養所の平日利用促進

働き方改革アクションプラン

会社名	株式会社長谷工コーポレーション	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	-----------------	-------------	----------------

③柔軟な働き方の促進（KPI）

- 2019年度末までに男性の育児休業及び育児目的の休暇取得率が15%以上

③柔軟な働き方の促進（行動計画）

- 長谷工コーポレーションのみならず長谷工グループ全体で女性活躍を推進していく上で、様々な部門が連携しつつ進めていく必要がある為、各部内を統率し効果的に推進する「女性活躍推進プロジェクト」を設置。

<目的>

- 女性社員のキャリアアップに対するモチベーション維持
 - ・女性社員の意識改革（自主的なキャリア形成意識）
 - ・女性のライフステージ毎の意識変化に対する職場理解と意識醸成
 - ・各種制度等の環境整備

<活動内容>

- 実施する具体施策の検討・立案
 - ・出産・育児等のライフイベントに対応する為の新職掌の新設（エリア総合職、一般職）
 - ・柔軟な働き方の研究・検討
 - ・情報収集、分析
 - ・制度、研修、啓蒙活動等の立案